

独立行政法人都市再生機構中部支社入札監視委員会（第 39 回）議事概要

1 開催日 令和 5 年 11 月 29 日（水）

2 場 所 独立行政法人都市再生機構中部支社（第 1 会議室・第 2 会議室）

3 入札監視委員会委員（敬称略）

[委員長]

太田勇（弁護士）

[委員]（五十音順）

河邊伸二（名古屋工業大学学長特別補佐）、小林眞（公益社団法人愛知県安全運転管理協議会専務理事）、竹内伝史（岐阜大学名誉教授）

4 審議対象期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日

5 抽出件数

		区分	抽出件数
工 事	1	落札率が高い契約	1 件
	2	一者応札・応募の契約	1 件
	—	一定の関係を有する法人との契約	—
	3・4・5	契約方式の区分の分散に配慮しつつ抽出する契約	3 件（1 件）
業 務	6	落札率が高い契約	1 件
	7	一者応札・応募の契約	1 件
	8	一定の関係を有する法人との契約	1 件
抽出件数（計）			8 件（1 件）

（注）抽出件数の（ ）書は、事務所（独立行政法人都市再生機構会計実施細則（平成 16 年独立行政法人都市再生機構達第 95 号）第 2 条第 7 号に定める「事務所」をいう。）の分任契約担当役の発注で内数である。

6 委員からの意見・質問及びそれに対する回答
別紙のとおり

7 委員会による意見の具申又は勧告の内容
なし

別 紙

	意見・質問	回 答
1	<p>【千種区役所等複合庁舎及び池下第二団地基盤整備工事】</p> <p>①VE とは何か</p> <p>②落札率が高い要因は何が考えられるか。</p> <p>③応募者は2者となっていたが、1者応札になったのはどういう状況だったのか。</p> <p>④高落札率を下げる方策は何か考えているか。</p>	<p>①Value Engineering の略で、民間の技術を使ってコストを抑える取組みや、新しい技術を取り入れる意味もある</p> <p>②一次審査を通過した者に目標価格を提示する。技術交渉で到達を目指す金額の指標を提示するため、予定価格を類推できる。</p> <p>③目標価格の提示後、1者辞退した。</p> <p>④周知機会を増やすなど、応募者を増やす努力をする。</p>
2	<p>【R5新清洲駅北地区基盤整備工事】</p> <p>特になし</p>	
3	<p>【R04一支一白鳥PH日比野東1～3号棟外壁他総合修繕工事】</p> <p>①この事案だけではないが、低入札価格調査対象になった場合、技術者を追加配置となっているが、その分コストがかかるということにならないか。</p> <p>②技術評価の項目中、特定項目以外の点数では落札者でない者が高いが、特定項目「工事管理マネジメント向上に関する取組み」で点数が逆転している。これはどういう内容に対する評価か。</p>	<p>①入札説明書で技術者の追加配置を明記している。応札者はそれを見込んでいると聞いている。</p> <p>②入札説明書において評価基準（特定項目の評価基準について）が明確化されており、配点も明示している。特定項目「工事管理マネジメント向上に関する取組み」はその評価基準にしたがい評価したもの。</p>
4	<p>【R05一支一江南団地3号棟他15棟外壁修繕その他工事】</p> <p>低入札の要因は何か。それで問題ないか。</p>	<p>江南団地は敷地が広く、仮設の資材置き場があるなど工事がやりやすい。また、住棟も同じパターンが多いので、資材等コストが抑えられて低価格でも成立することを確認している。</p>
5	<p>【【URコミュニティ】R05一藤ヶ丘1号棟他6棟鉄部等塗装工事】</p> <p>入札経過をみると、指名願いを出して指名競争に参加しているのに、辞退が8者というのは何か特別な事情があったのか。</p>	<p>ヒアリングの結果、工期が地方公共団体の発注と重なってしまい、受注不能とのことだった。</p>
6	<p>【千種区役所等複合庁舎及び池下第二団地基盤整備工事・建替工事総合監理業務】</p> <p>特になし</p>	

7	<p>【R5－西三河地方拠点駅前における事業化検討業務】</p> <p>①当初公募の落札者が指名停止になった状況は何か。</p> <p>②案件名に具体的な地名が入らなかったのはなぜか。西三河というエリアが広くて応札しにくいのではないか。</p>	<p>①落札者の担当者が勘違いして、2か年分金額で入札すべきところを1か年分で入札したため、落札後に受注不能との申し出があった。</p> <p>②都市再生部門の業務発注においては、まちづくりの検討中であることを自治体等が公表していない地区は名称等を伏せて公募している。なお、仕様書交付希望者には守秘義務を課した上で地区を示している。</p>
8	<p>【O5－名駅周辺エリアにおける事業化検討支援等業務】</p> <p>特になし</p>	
その他意見	<p>【技術者不足について】</p> <p>技術評価が一様に低く、特に技術者の項目で低い傾向にある。技術者不足の時代を反映した状況と思われるが、技術者不足に対するURの対応はいかがか。</p>	<p>入札案件で、技術者が配置できなくて辞退するなど、不調になるケースが多くなってきている。工期をずらして再公募したり、エリアの近いものを合わせて発注件数を減らしたりと、できる努力をしている。</p>

以上